



三菱ガス化学株式会社

平成 21 年 11 月 18 日

モノメチルホルムアミドの事業化について

三菱ガス化学株式会社（本社：東京都千代田区、社長：酒井和夫）は、このたび、モノメチルホルムアミド（以下「NMF」）の新規事業化を決定いたしました。当社新潟工場（新潟県新潟市）のジメチルホルムアミド（以下「DMF」）生産設備（設備能力 38,000 トン/年）の一部を転用し、NMF/DMF 切替運転により、2010 年春から年産 7,500 トンの生産を開始します。

NMF は主に電子材料向けに使われるほか、医薬・農薬の合成における抽出溶媒、塗料用溶剤などとして幅広く使われており、今後、電子材料向けを中心に年率 10～15%での需要拡大が見込まれています。当社は、需要の伸びが期待できる NMF をメチルアミン系製品のラインナップに加えることで、国内唯一のメチルアミンメーカーとしてさらなる事業強化を図ってまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>

報道機関窓口：広報 IR 部 興石、TEL 03-3283-5041

製品窓口：天然ガス系化学品カンパニー

有機化学品事業部 田辺、TEL 03-3283-4782